

トルコの美しいチッタスローシティでゆっくりとした休日を アタパンとアルモラチーズフェスティバルも開催



フォチャの街並み

毎年何百万人もの観光客を魅了するトルコの美しい沿岸地方は、のんびりとリラックスした休日を過ごすのに最適な牧歌的なルートを提供しています。朝は素晴らしく豊かなトルコ式朝食が提供され、夜はエーゲ海の新鮮な魚介類、地方のオリーブオイル料理、極上のトルコワインを楽しむことができます。その中でも、トルコのチッタスロー*シティでは、守られた伝統の中で時間がゆったりと流れ、魅了される美しい風景に出会えます。

*チッタスロー：イタリア語の "citta" と英語の "slow" を組み合わせたもので、"スローシティ" を意味

エーゲ海沿いに位置するイズミル県には、活気あふれるイズミル市だけでなく、チェシュメ、アラチャトゥ、ウルラ、クシャダスなど、絵に描いたような美しい保養地がいくつかあります。トルコ初のチッタスローシティであり、2009年からチッタスローネットワークのメンバーであるセフェリヒサルは、イズミルから車で1時間弱、最も近いビーチからは車で20分程の場所に位置しています。セフェリヒサルは、地元の価値観や伝統的な海岸沿いの集落の特徴を保ちながら、太陽光発電の街灯やプラスチックの代わりにメッシュバッグを使うなど、持続可能な取り組みも実施しています。住民は地元の種から植物を育て、商店ではこの地域の特産品を販売しています。この夏は、セフェリヒサル市内で8月24日（土）に「アタパンとアルモラチーズフェスティバル」が開催される予定で、今日では非常に稀なトパン・カラキルチク小麦の種を使用し、何百年も前の技術で生産している「アタパン」と有名なアルモラチーズを楽しめます。また、セフェリヒサルの町の中心部から数キロ離れた海沿いのスアジュックは、スアジュック城で開催される日曜市で有名で、様々な特産品が販売されています。セフェリヒサルはミカンの都としても知られ、毎年11月にはミカン祭りが開催されます。もちろん、この地域にはイオニア連合で最も重要な集落のひとつである古代都市テオスなど、アンティークな史跡もあります。



セフェリヒサルの街並み

海岸沿いに生息するアザラシにちなんで名付けられたフォチャは、歴史、自然、海が融合した独特の雰囲気を持つ静かな集落です。自然という点では、この地域は絶滅の危機に瀕している地中海モンクアザラシの生息地である他、エスキ・フォチャ、イエニ・フォチャ、バアラス、イルルプナルなどのブルーフラッグ*ビーチでは、カヌー、セーリング、海水浴などのアクティビティも楽しめます。フォチャの旧市街であるエスキ・フォチャは、海沿いの居酒屋やパン屋、人懐っこい猫がいる絵のように美しい地区です。こののどかな漁村は、オリーブ畑や黒いフォチャ・カラス種のブドウ畑があることでも有名です。このフォチャでは、一日のスタートとしてパン屋でカリカリのシMITTや温かいお菓子を楽しみ、夜には、レモンをたっぷりかけた美味しいムール貝の詰め物を食べたり、フォチャのブドウから作られた地元のワインを試飲したりするのがおすすめです。

*ブルーフラッグ：海辺の国際環境認証

また、地中海とエーゲ海の交差点に位置するムーラ県には、ボドルム、フェティエ、マルマリス、ダッチャ、そしてアキヤカといった人気の観光地があります。松林に囲まれ、ギョコヴァ湾を見下ろすアキヤカは、イディマと呼ばれる古代カリア人の集落の跡地に建設されました。彫刻が施された木造家屋でも知られるアキヤカの小さな漁村は、太陽と砂と海が引き立てるのんびりとした穏やかな雰囲気に満ちています。ウィンドサーフィン、カイトサーフィン、シーカヤックなどのマリナクティビティの他、海水浴ではアズマック川の流水が地表に上がってくる海水と混ざり合う、熱水と冷水の驚くべきコンビネーションも楽しむことができます。

ブルーフラッグビーチ、ダイビング・スポット、高級リゾートで有名なアンタルヤ県にもフィニケのような魅力的なチッタスローシティがあります。この地域は、紀元前5世紀にフェニキア人によってフォニコスとして設立されたと考えられており、その後、歴史を通して他の多くの文明を開催してきました。この地区で最も著名な古代都市リミーラとアリカンダは、観光客に公開されています。オレンジの木立、きれいなビーチ、静かなターコイズブルーの湾など、フィニケの美しい自然環境は、この地域の他の自然の驚異と同様に観光客を惹きつけています。例えば、アンドレア・ドリア湾はアンタルヤ県で最も美しい湾のひとつで、澄んだ海、青々とした木々に縁取られたビーチ、そして時には地中海のアザラシやカレッタ・カレッタ（アカウミガメ）が見られることもあります。ギョクビュックのハイキングや、印象的な鍾乳石、石筍、石灰岩の池があるスルイン洞窟の探検もできます。フィニケ・オレンジは特にジュース、ジャム、マーマレードなどの製品に使用されるなど、地元の名産品のひとつで、この地区を美食家の目的地にしています。



フィニケ・オレンジ

トルコについて

地中海沿岸に位置し有名なボスポラス海峡が隔てるアジアとヨーロッパを結ぶトルコは、何世紀にもわたり文化的な交流と多様性の拠点と考えられてきました。多様な文明が反映された歴史、遺跡、自然や美食を有し、多目的なデスティネーションです。伝統とモダンが融合した芸術やファッションをはじめ、ダイナミックなショッピングやエンターテインメントライフによって世界中から訪れる人々を魅了し続けています。2023年には全世界から5,670万人の観光客を迎えました。2023年にトルコ共和国として建国100周年を迎えたのに続き、2024年は日本との外交関係樹立100周年を迎えます。

トルコの詳細は公式ウェブサイト (<https://goturkiye.jp/>) または以下のSNSをご覧ください。

Facebook: <https://www.facebook.com/GoTurkiye.jp>

X(Twitter): https://twitter.com/GoTurkiye_jp

Instagram: https://www.instagram.com/goturkiye_jp/

YouTube: <https://www.youtube.com/c/tourismturkeyjp>

トルコ観光広報・開発庁（TGA）について

トルコ観光広報・開発庁（TGA）は、国内外の観光市場においてのトルコのブランディングを確立させ、観光やビジネスにとって魅力的な渡航地としての認知を高めるため、文化観光省が定めた観光戦略や政策に基づき、あらゆるプロモーション、マーケティング、コミュニケーション活動を行っています。世界各地の現在の観光機会を促進・販売するとともに、観光の潜在的分野を発見・改善・確立していきます。

<本リリースに関するお問い合わせ>
トルコ共和国大使館 文化観光局 広報代理店
キャンドルウィック株式会社（担当：新村）
Email: t-turkiye@candlewick.co.jp Tel: 03-6261-6050 Fax: 03-6261-6051